

●プロジェクトの目的

このプロジェクトは、平成26年に観光圏の認定を受け、今後、国際的なリゾート地へのブランドアップを図っていく必要がある倶知安町、ニセコ町において、観光に関する基礎的調査研究を実施し、インバウンドの増加と滞在期間の延長に寄与することを目的としています。

●具体的な取組み

具体的な取組みとして、ゼミの2～4年生をニセコ地域に派遣し、観光客の動態調査を夏季と冬季の2回にわけて実施しました。また、国内観光圏の現状と課題を把握するため、研究教員のグループによる先行地である「阿蘇くじゅう観光圏」でのフィールド調査を実施しました。

●成果

先進観光圏の調査では、周遊観光を促進させる為の課題「短期の有料周遊観光ツアーの充実」と「ツアー拠点の整備」「観光圏内交通網の整備」が明らかになりました。この課題の解決については、後志地域全体で考える必要があると考えています。

アンケートのデータを分析では、「夏季リゾートメニューのプロモーション不足」「スキー場施設の老朽化」「外国人観光客に対応した医療体制整備」「冬季における日本人観光客のニセコ離れ」などの課題が明らかになりました。アンケートの分析結果については、地域での勉強会開催を通して還元して行きたいと考えています。また、これらの課題を解決するため、引き続き、ニセコ地域と連携をしてプロジェクトを展開して行く所存です。



夏季アンケート調査



冬季アンケート調査